

⚠ 取付け作業前にご確認下さい。

- 錠前製品の特質上「未開封」「未使用」であっても、返品交換をお受けできない商品がございます。必ず、実際に設置されている錠前と、交換用製品の形状や寸法が適合しているかご確認下さい。
- 作業中はストッパーなどでドアを開けた状態で行って下さい。
- 取付けされている固定ネジは再利用します。無くさないよう保管して下さい。



1. GOAL LGKタイプのレバーハンドルにMIWA LAタイプ仕様のedロックPlusを取付けていきます。レバーハンドル錠の外し方は、以下リンク先を参照ください。

GOAL LGKタイプ レバーハンドル錠外し方



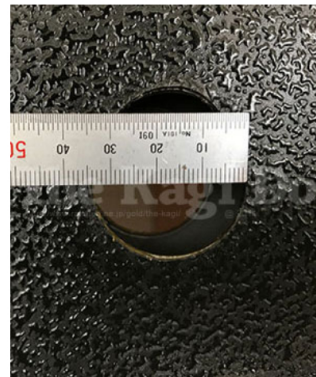
2. シリンダーとサムターン、レバーハンドルを取り除くと、それらを設置するために開けられた穴(切欠き穴)が現れます。LAタイプのedロックの取付けるには、シリンダーが取付けられていた部分の切欠き穴(赤部分)を広げる必要があります。



3. 図では錠ケースを外した状態の切欠き穴です。直径が「33mm」になっています。



4. これをMIWA LAタイプの切欠き穴に合わせ「35mm」に半丸ヤスリ等を用いて広げていきます。



5. 図は切欠き穴が「35mm」になった状態です。これで設置の下準備が完了しました。



6. 次にedロック本体を取付けていきます。既存のLGKタイプの錠ケースの代わりに、MIWA LAタイプの錠ケースをドア側面から差入れます。



7. edロック本体を固定します。



8. edロック本体をドア側面に差入れます。



9. edロック本体の取付け完了です。

ノ。錠ケースの上ト2ヶ所のネジをプラスドライバーで固定します。



ロ。edロック本体の中央にあるシリンダージョイントを取付け、錠ケースの穴と一致する向き回します。



フ。edロックPlus本体を錠ケースのフロント部分から付属のピンで固定します。頭が窪みに入るまで挿入しましょう。



9。室外ハンドルの角芯に付属のハンドルホルダーを通し、室外側よりedロックPlus本体に挿入します。



11。室内側からハンドルの丸座をプラスドライバーで固定ネジを取付けます。



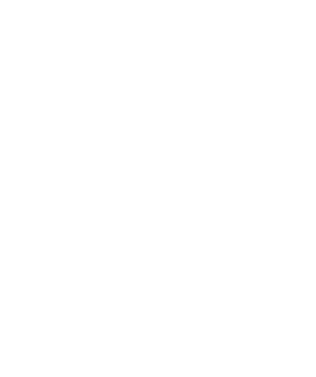
12。丸座キャップの凹部と室内丸座の凹部の位置を合わせ、キャップをはめ込みます。



13。室内ハンドルを角芯に挿入し、根元のネジをしっかりと締め付けます。



14。サムターンを【手順9】と同様に、フロント部分から付属のピンで固定します。頭が窪みに入るまで挿入しましょう。



15。最後に、ドア側面のフロントプレートを固定ネジをプラスドライバーで締め直します。



16。動作確認を行い問題がなければ作業が完了です。



[▲ページトップ](#)